

礼文町で港湾業務艇による物資輸送訓練を実施します

～命のみなとネットワーク形成に向けた取組～

国土交通省は、災害時の陸路寸断等を想定して、みなとの機能を最大限活用して海上輸送による救助・救援や物資輸送等の災害対策支援を行うため、「命のみなとネットワーク」の形成を進めています。

このたび、礼文町が主催する「令和6年度 礼文町総合防災訓練」に参加し、北海道開発局が所有する港湾業務艇（りんどう）を活用した物資輸送訓練を実施します。

当局による訓練をとおして「みなと」を活用したネットワークの形成を図り、災害時における陸路の寸断や地域の孤立化した際の対応に備えます。

記

1. 内 容 港湾業務艇（りんどう）による物資輸送訓練
2. 日 時 令和6年5月25日（土）10時00分～11時00分
3. 場 所 （出発）香深港（本港地区） 中央埠頭岸壁
（到着）礼文西漁港（元地地区）
4. 主 催 礼文町
5. 添付資料 別紙1：「命のみなとネットワーク」について
別紙2：令和6年度礼文町総合防災訓練
別紙3：訓練場所位置図
別紙4：訓練の状況写真申込書
6. そ の 他 訓練の状況写真の提供を希望される場合は、「申込書」にてお申し込みください。なお、天候等の事情により、主催元の礼文町総合防災訓練が中止となる場合がありますので、ご了承ください。

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 電話 0162-33-1160

稚内開発建設部築港課 課長補佐 松谷 明典

稚内開発建設部ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/wk/>



国土交通省 北海道開発局 稚内開発建設部 電話 0162-33-2758

稚内港湾事務所 第3工務課長 西澤 英樹

稚内開発建設部ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/wk/>

○近年、気候変動の影響により、これまでに経験したことのない豪雨による洪水や土砂災害等の気象災害が多く発生。
○陸路が寸断し孤立化した被災地において、緊急物資や救援部隊、被災者等の海上輸送の事例が増えつつある。
○こうした状況を踏まえ、“みなと”の機能を最大限活用した災害対応のための物流・人流ネットワークを「命のみなとネットワーク」と名付け、各地域で、防災訓練の実施などネットワーク形成に向けた取組を進めていく。

「命のみなとネットワーク」の主な機能

【支援物資輸送拠点】



H30年7月豪雨時の物資輸送
(広島県中田港)

【被災者の救援輸送拠点】



R3年8月大雨で孤立した地域で
住民輸送を実施 (青森県風間浦村)

【生活支援拠点】



H28年熊本地震発生後、官公庁船から
市民への給水を実施 (熊本県熊本港)

「命のみなとネットワーク」形成に向けた取組

【国土交通省・市町村等による防災訓練の実施】

“みなと”を活用した物資輸送や被災者輸送等の防災訓練を定期的実施。



R3年10月に浜名港で実施した、船舶を活用した緊急物資輸送・被災者輸送訓練

【「命のみなとネットワーク」の形成に向けて ～ “みなと” を活用した災害支援事例集ver1～の作成】

“みなと”を活用した災害対応支援を行った過去事例をまとめたもの。



主な事例① 支援物資輸送拠点
○道路交通網が寸断された被災地まで、海から支援物資の緊急輸送を実施。
H30年7月豪雨 (広島県 安芸郡) R元年青森半島台風 (千葉県)
H30年北海道胆振東部地震 (北海道)
○陸上交通が寸断された地域で、海上交通により被災者の代替輸送を実施。
R元年青森半島台風 (千葉県)
H30年北海道胆振東部地震 (北海道)
H28年熊本地震発生後、官公庁船から市民への給水 (熊本県熊本港)

令和6年度 礼文町総合防災訓練

訓練目的

この訓練は、サロベツ断層帯北延長を震源とする地震に伴う大規模な地震・津波災害に対し、「礼文町地域防災計画」に基づき、防災関係機関と地域住民が連携した避難行動、避難所の開設・運営訓練等を実施することにより、防災意識の高揚並びに防災関係機関との連携を強化させ、地域防災力の向上を目的とする。

訓練日時

令和6年5月25日（土）午前8時30分～午後3時00分

訓練会場

礼文町町民活動総合センター（ピスカ21）、香深中学校（校庭・屋内運動場）、香深港（新港東岸壁、-6.0m岸壁、新港中央荷さばき地、新港南第二荷さばき地）、元地港

スケジュール

訓練項目	実働機関
①警報伝達訓練 (8:30～8:40)	・礼文町 ・会所前自治会 ・入舟自治会
②-1避難訓練(会所前・入舟地区) (8:40～9:40)	・礼文町 ・会所前自治会 ・入舟自治会
②-2避難訓練(元地地区) (13:00～14:00)	・稚内海上保安部 ・元地自治会
③避難所開設訓練 (10:00～11:00)	・礼文町
④物資輸送訓練 (10:00～11:00)	・稚内開発建設部（稚内港湾事務所）
⑤防災関係機関による展示・体験訓練 (9:00～15:00)	・礼文町 ・稚内開発建設部（防災課、稚内港湾事務所） ・稚内海上保安部 ・稚内警察署 ・稚内地方気象台 ・陸上自衛隊 ・日本放送協会旭川放送局 ・利尻礼文消防事務組合礼文支署
⑥炊き出し訓練 (9:00～13:00)	・陸上自衛隊 ・礼文町赤十字奉仕団
⑧輸送訓練 (9:00～15:00)	・陸上自衛隊 ・尺忍自治会

主催

礼文町

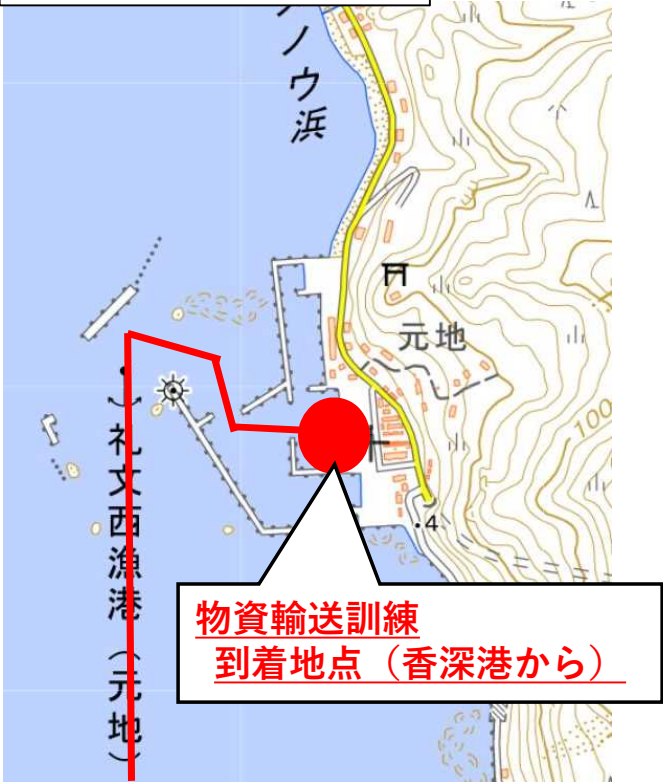
参加機関・団体

稚内海上保安部、北海道開発局稚内開発建設部（防災課、稚内港湾事務所）、稚内警察署、稚内地方気象台、陸上自衛隊、日本放送協会旭川放送局、利尻礼文消防事務組合礼文支署、礼文町赤十字奉仕団、会所前自治会、入舟自治会、元地自治会、尺忍自治会

訓練場所位置図



礼文西漁港(元地地区)



【別紙 4】

国土交通省北海道開発局

稚内開発建設部 稚内港湾事務所 第3工務課長 西澤 宛

申込先

メールアドレス：nishizawa-h22aa@mlit.go.jp

FAX：0162-34-1757

『港湾業務艇による物資輸送訓練』

訓練の状況写真申込書

訓練の状況写真を希望される場合は、本申込書により、メールまたはFAXにてお申込みください。

申込締切は、5月23日（木）です。

申込日： 月 日

会社名及び部署	
取材者名	
連絡先（TEL）	
メールアドレス	

※ご記入いただいた個人情報は、本訓練以外の目的には使用いたしません。